

第5回 日本小児科学会・日本小児保健協会・日本小児科医会 共催

子どもの食育を考えるフォーラム

食物アレルギー～共通理解のために～

日時：平成23年
1月29日(土)13時30分～17時15分

場所：大阪医科大学本部北キャンパス
看護学部講堂(円形建物の2階)



<http://www.osaka-med.ac.jp/others/access/index.html>

*日本小児科学会専門医更新のための5単位

*日本臨床栄養協会サプリメントアドバイザー更新のための3単位



* 阪急「高槻市」駅徒歩5分、JR「高槻」駅徒歩10分

プログラム

13:30～開会あいさつ

大阪府小児保健研究会会長 岡本伸彦
大阪小児科医会会長 小川 貴

I. 食物アレルギーの考え方

座長：位田 忍(大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科主任部長)
清水俊明(順天堂大学医学部小児科教授)

1) 栄養専門医の立場から 食物アレルギーの臨床(13:35～13:50)

演者：位田 忍(大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科主任部長)

2) 専門医の立場から～食物アレルギーの対応～(13:50～14:20)

演者：今井孝成(国立病院機構相模原病院小児科)

3) 臨床栄養士の立場から～食物アレルギーの栄養指導の手引き2008～(14:20～14:40)

演者：長谷川実穂(国立病院機構相模原病院臨床研究センターアレルギー・性疾患研究部)

4) 質疑

II. 地域で連携した給食・食育への取り組み

～共通理解のために～

座長：南里清一郎(慶應義塾大学保健管理センター教授)

1) 学校現場での取り組み(14:55～15:25)

演者：萩 真季(大阪市立南大江小学校栄養教諭)

2) 一般小児科医(校医)の取り組み(15:25～15:55)

演者：根岸宏邦(社会医療法人愛仁会会長・愛仁会豊中愛和会理事長)

休憩

III. 特別講演：消化管自然免疫からみた食物アレルギーの成立

および耐性獲得(16:10～17:10)

座長：玉井 浩(大阪医科大学小児科教授)

演者：植松 智(大阪大学微生物病研究所生体防御研究部門自然免疫学分野)

閉会の挨拶

日本小児科学会栄養委員会委員長 児玉浩子

■お問い合わせ先

社団法人 日本小児科学会 (担当：さいとう)
〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5
第一馬上ビル4階
TEL:03-3818-0091
FAX:03-3816-6036

入場無料

※参加事前登録は不要です。どなたでも参加できます。

